

研究支援情報

D-09

Events and Seminars

イベント案内



第29回 京都大学リサーチ・アドミニストレーション研究会

国際的、社会的課題 解決プロジェクトの 企画・実施に活かせる

ロジックモデルと
PCM手法を学ぶ

国際的・社会的な課題解決に向けた研究プロジェクトが直面する様々な課題を乗り越え、プロジェクトを効果的に実施するためにはどのようにしたら良いのでしょうか？そのための手法として用いられる、ロジックモデルとプロジェクト・サイクル・マネジメント[PCM]手法*について、講義と実践的なワークショップを通じて学びます。

* PCMは、様々な意見をプロジェクトに具現化し、実施から評価まで管理運営する手法です。国際協力や国内のまちづくりなど様々な現場で活用され、近年は大学の研究プロジェクトの企画立案、運営、評価にも導入されています。

日時 2019年4月23日[火]14:00-17:00

場所 京都大学 学術研究支援棟 地下会議室

対象 京都大学の教職員、博士課程学生
※国際的・社会的な課題解決に関するプロジェクト、およびその支援に携わる者
※社会問題などの分析法、解決策発想法、参加型、合意形成、事業形成、マネジメントに興味がある者

講師 三好崇弘 [有限会社 エムエム・サービス 代表取締役]
※宮城大学客員教授。ザンビア農村開発(2005年～)など国際協力のコンサルティング(計画・評価)や研究(JICA客員研究員)に従事。南会津、式根島、丸森町などの国内地方創生事業に従事。

詳細・申込 <https://www.kura.kyoto-u.ac.jp/event/148> 定員20名/先着順

申込締切 4月19日[金] 正午

[お問い合わせ] 学術研究支援室 | 吉岡佐知子、鈴木環 | 内線:16-5750 | sdgs@kura.kyoto-u.ac.jp

